

九州大学学術情報リポジトリ  
Kyushu University Institutional Repository

---

## 平成28年度九州大学オープンアクセス方針説明会

九州大学附属図書館eリソースサービス室リポジトリ係

<https://hdl.handle.net/2324/1790484>

---

出版情報 : 2017-02. Kyushu University Library  
バージョン :  
権利関係 :

# 九州大学オープンアクセス方針 のポイント

平成28年度

九州大学オープンアクセス方針説明会

九州大学附属図書館

# 九州大学オープンアクセス方針

九州大学は、本学に在籍する<sup>①</sup>「**教員**」による、平成29年1月1日以降に出版された、<sup>②</sup>「**公的研究資金**」を用いた<sup>③</sup>「**研究成果**」(の<sup>④</sup>**著者最終稿**)を、九州大学学術情報<sup>⑤</sup>**リポジトリ (QIR)**で公開する。<sup>⑥</sup>**※教員に対する義務ではない**

# ① 「教員」の範囲

「大学評価情報システム」の管理・運営に関する事項（平成24年9月24日改正）別表1

職 名	
教 員	有期教員
	招へい教員
	教員（年俸制）
	特定有期教員
	全学管理教員
	特定プロジェクト教員
	寄附講座教員 寄付研究部門教員
	共同研究部門教員 テニュアトラック制教員
有期契約職員	学術研究員

## ② 「公的研究資金」の範囲

- 競争的研究資金（科研費等）
- 公募型の研究資金
- 運営費交付金

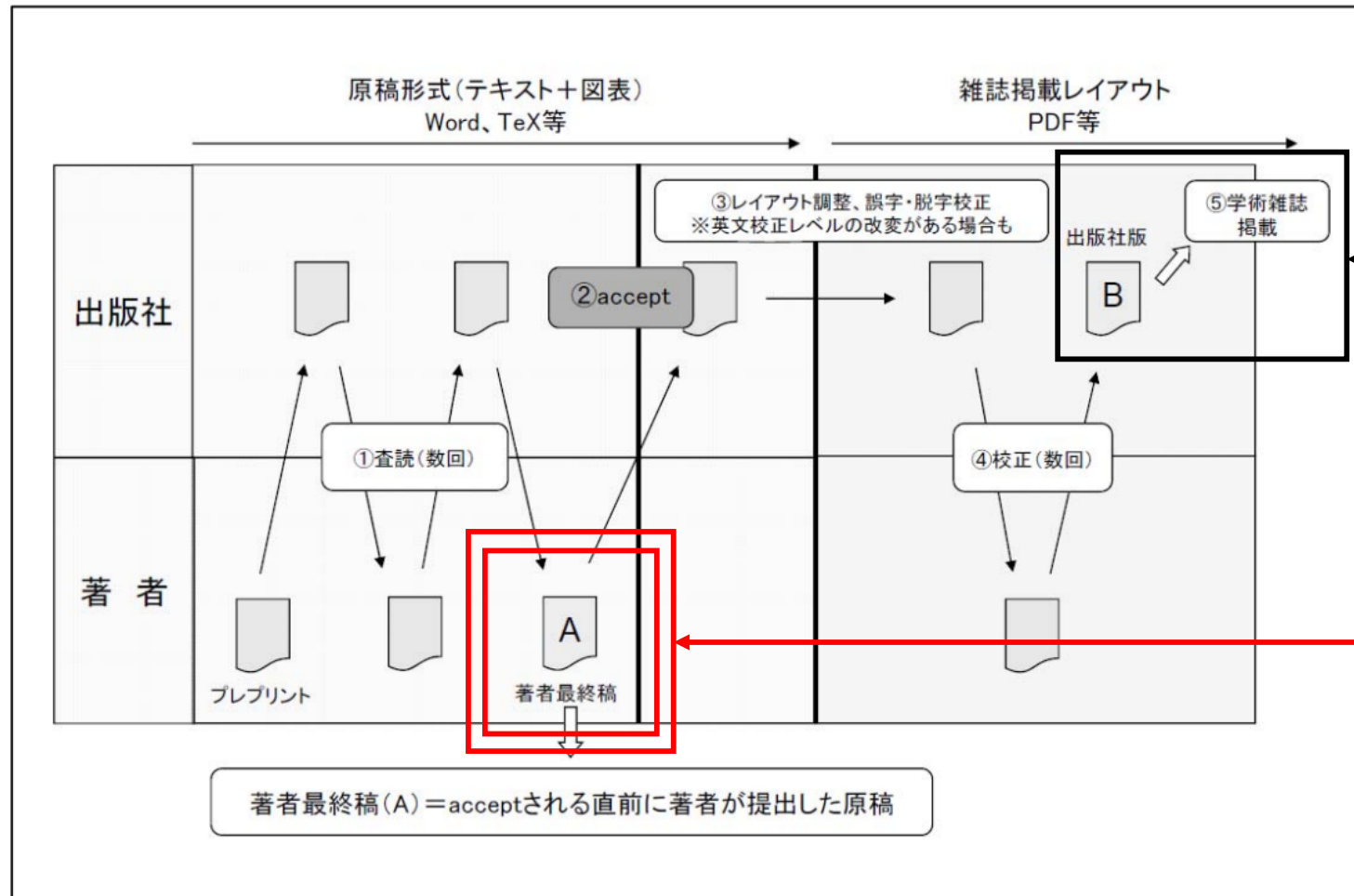
### ③ 「研究成果」の範囲

- 学術雑誌論文
- 会議発表論文
- 紀要論文

※図書は方針の対象外（登録は可能）

※オープンアクセス誌掲載論文や、arXiv、ResearchGateで公開されている研究成果も、長期保存等のためにリポジトリへの登録をお願いします

## ④ 著者最終稿とは



出版社（著作権者）  
がリポジトリ登録を  
許可していないこと  
が多い

多くの出版社（著  
作権者）がリポジ  
トリ登録を許可し  
ている

※著者最終稿の提供が難しい場合は、リポジトリ登録が許諾される適切な版を提供してください

## ⑤リポジトリ（QIR）の概要

- 平成18年4月開始
- コンテンツは「九大コレクション」で検索可能
- 統計
  - コンテンツ：32,735件（平成28年末時点）
  - 書誌情報アクセス：280,752件（平成27年度）
  - PDFダウンロード：13,239,085件（平成27年度）
- 機能
  - システム連携：Google Scholar、CiNii Articles、CiNii Dissertations
  - DOI（デジタルオブジェクト識別子）の付与



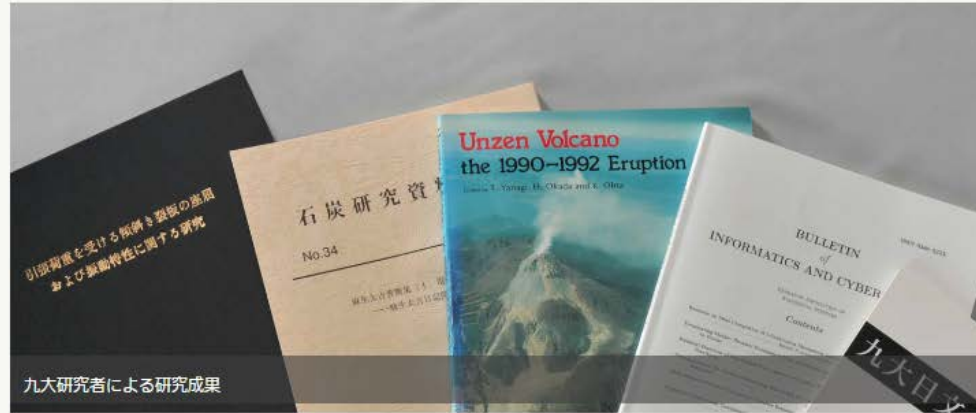


### Menu

- ❑ [学位論文](#)
- ❑ [九大出版物](#)
- ❑ [科研費研究課題](#)

### Links

- ❑ [リポジトリ登録 \(OIR\)](#)
- ❑ [九州大学オープンアクセス方針](#)
- ❑ [リポジトリ \(OIR\) について](#)
- ❑ [博士論文のインターネット公表について](#)
- ❑ [FAQ](#)



九大研究者による研究成果

九州大学の研究者によるさまざまな研究成果—学術雑誌論文、博士学位論文、研究紀要をはじめとする**九大出版物**、科学研究費補助金データなどを検索することができます。一部のコンテンツは本文ファイルを見ることができます。

九州大学の教職員・大学院生の方はご自身の研究成果を登録（セルフアーカイブ、図書館での代理登録）することができます。詳しくは[こちら](#)をご覧ください。

taste sensor, 図書館

🔍 検索

🔍 詳細検索

論文検索 著者検索 全文検索

中里見

すべて

CiNiiに本文あり

CiNiiに本文あり・連携サービスへのリンクあり



濱一衛の見た一九三〇年代中国芸能：開封・呉興

Hama Kazue's Account of the Chinese Theatre in the 1930's : Kaifeng and Wuxing



中里見 敬

この論文にアクセスする



機関リポジトリ

この論文をさがす



NDL-OPAC



CiNii Books



Kyushu Univ. Library LinQ

収録刊行物



九州中国学会報

九州中国学会報 54, 136-150, 2016

九州中国学会

## ⑥非公開申請

- 研究成果の公開は義務ではなく、  
やむを得ない理由がある場合は非公開申請が可能
- 理由の例
  1. 著作権者（出版社等）が公開を許諾していない場合
  2. 個人情報やプライバシーに関する内容を含む場合

# 参考：オープンアクセス方針とQIRの関係

	対象者	対象資料
方針	<b>九大「教員」</b>	<b>学術雑誌論文 会議発表論文 紀要論文</b>
QIR	<b>九大所属者等</b> (例：大学院生、事務職員)	本学の研究教育活動において作成された <b>学術情報等</b>  (例：図書、学位論文、ポスター、 プレゼンテーション)

# 関連資料

- 九州大学オープンアクセス方針

[https://www.lib.kyushu-u.ac.jp/ja/services/qir/oa\\_policy](https://www.lib.kyushu-u.ac.jp/ja/services/qir/oa_policy)

- 九州大学オープンアクセス方針実施要領

[https://www.lib.kyushu-u.ac.jp/ja/services/qir/oa\\_policy\\_guideline](https://www.lib.kyushu-u.ac.jp/ja/services/qir/oa_policy_guideline)

- FAQ

<https://www.lib.kyushu-u.ac.jp/ja/services/qir/FAQ>